

平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	中学生学力アップ促進事業費			
予算額	128,616千円	新規・継続の別	継続	
事業概要 (目的 対象 方法等)	1 小・中学校学力診断テストの実施 23,400千円			
	目的	府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善に役立てる。		
	内容	小学校	中学校	
		対象:第4学年 教科:国語・算数	対象:第1・2学年 教科:国語・数学・英語(中2のみ)	
	全国テスト <国調査>	対象:第6学年 教科:国語・算数	対象:第3学年 教科:国語・数学	
	2 中1振り返り集中学習「ふりスタ」 30,000千円			
	目的	中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図る。		
	内容	・対象:中学1年生 ・実施時期:中学1年の早い時期(主に4月から8月) ・実施教科:国語、算数等		
	3 中2学力アップ集中講座 10,500千円			
	目的	土曜日を活用しながら、中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施		
内容	・対象:中学2年生 ・実施教科:国語、数学、英語等			
4 中学生読解力向上対策 1,116千円				
目的	「読む力」「書く力」を総合的に高めていき、実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成する。			
内容	・中学生を対象として、小論文グランプリを開催 ・読解力向上フォーラムを開催			
5 大学の先生に学ぼう体験事業 5,500千円				
目的	優れた資源を有する大学との連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成する。			
内容	<体験授業の実施> 大学からの出前、大学での受入れによる体験授業の実施 <教員研修の実施> 大学での最先端の科学技術等に関する研修(理科系)			
6 学力向上サポートチーム 45,000千円				
目的	学力向上拠点校に学力向上サポートチームを配置し、学力向上対策を支援			
内容	<土曜日教育の実施> 土曜日教育における地域人材のコーディネート、補充学習の支援など <地域総ぐるみの学力向上> 家庭学習支援、教育環境支援や退職教員の支援による若手教員等の授業力アップ			
7 学力向上システム開発校等 13,100千円				
目的	学校独自の学力向上プランの実施や、その成果の波及による府全体の学力向上を推進			
内容	◇学力向上システム開発校を選定 自校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等			
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5842 075-414-5840	